

総合学科だより

「産業社会と人間」

マイライフプラン発表

「産業社会と人間」の総仕上げであるマイライフプランが完成しました。そのクラス発表、クラス代表による全体発表が行われました。一年間かけて、選んだ系列とそこでの学びを活かしてどのような人生を送るのかを考えました。総合学科での学びは、高校で完成するものではありません。高校での学びをその後の人生に活用して初めて、総合学科で学ぶ意義が生まれます。



《生徒の考えた「人生とは・・・」を紹介》

- ★人生とは、「綱渡り」のようなものだ。
なぜなら、きちんとバランスをとらないと落ちるし、
渡るには思い切りが必要だから
- ★川のようなものだ。
なぜなら、努力によっていつか必ず夢という海にたどり着くから
- ★シャーペンの芯のようなものだ。
なぜなら、シャーペンの芯は使っていくうちに減っていく命だが
ただ減っていくだけではなく、ここにいたという後を残してなくなるものだからだ。
- ★展望台のようなものだ。
なぜなら、展望台は360度見渡すことができる。人間も同じように
1つの方向だけではなくいろんな方向に目を向けることができるから。

デュアルシステム（一年生一回目）

二月三日（火）～四日（水）の二日間、一年生が最初のデュアルシステム（職場体験）を実施しました。十二月末に決定した系列に合わせた職場で、専門的な内容を含んだ実習を経験させていただきました。今後、各学年で一回ずつ継続的に職場体験を実施していきます。この取り組みが、将来の進路選択に活かせることを期待します。

《観光産業系列実習先》

- 小川屋・木曾屋・くさかべアルメリア・水明館・ひだホテルプラザ・望川館・道の駅かれん・みやこ・山形屋
- 《健康福祉系列実習先》
- 保育コース
金山保育園・たけはら保育園・萩原南保育園・わかば保育園
- 介護コース（デイサービスセンター）
小坂、金山第二、下呂、
やすらぎセンター四美、やすらぎセンター萩
ご協力
ありがとうございました。



言語・文化系列 集中講義

一年生で言語・文化系列を選択した生徒が、飛騨地域の伝統的な文化と異文化交流について下呂市、高山市をフィールドに学びを深めました。二月三日（火）には、本校教諭で海外での生活経験のある野中先生から異文化理解についての講話の後、地元の天領酒蔵を訪れ、施設の見学と社長の上野田様からお話をいただきました。二月四日（水）には、高山市を訪れ、高山市役所海外戦略室の取り組みについてお話をいただきました。その後、高山陣屋で飛騨の歴史について理解を深めました。異文化交流と地域の伝統文化の関係に気づくことのできた集中講義となりました。



観高サミット参加し全国の学生と交流

二月十三日（金）に愛知県東海市にある星城大学で第二回全国観高サミットが開催されました。全国で観光を学ぶ高校生の交流を目的とした大会で、「何度も訪れたいくなる街づくり」をテーマにワークショップに取り組みました。当日は、東北から九州までの高校生と星城大学の学生が集まりました。初対面の学生たちですが、すぐに打ち解けあい活発な交流ができました。最後にはグループ毎で街づくりのアイデアをまとめ、発表することができました。今後も生徒間の交流



萩原小学校出前授業と小学生と英語授業

言語・文化系列二年生が萩原小学校二年生の皆さんに英語の出前授業を実施しました。言語・文科系列では、岐阜県内でもかなり多くの英語の授業を受けることができます。指人形を使った劇を小学生とともに作り上げる授業でしたが、小学生に教えることで、日ごろの学習成果を確認し、英語を学ぶことの楽しさを改めて実感することができました。小学生との時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

